

自殺予防のために 大学教職員にできること

自殺は身近な問題です。内閣府の調査によれば、国民の3割は身近な人の自殺を経験していることがわかっていますが、実は、周囲の自殺を経験した方は、自身も自殺のリスクが高まるのです。この機会に、自殺予防のために自分にできることは何かを考えてみませんか？



日時 2013年 **1**月 **8**日(火) 17:30～19:30

場所 図書館 9階 L-921

講師 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
薬物依存研究部診断治療開発研究室長

松本俊彦（まつもととしひこ）氏